世　界　史

(問　題)

2018年度

〈H30123419〉

注　意　事　項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～11ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、ＨＢの黒鉛筆またはＨＢのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
   (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
   (2) 所定の欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
   (3) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	●良い ◎悪い ⬭悪い
マークを消す時	○良い ◎悪い ⬭悪い

5. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
6. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
7. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

I　次の1・2の文章を読み，設問X・Yに答えなさい。解答はすべて，その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

1　世界史を女性に注目して見直すと，しばしば男性に劣らぬ政治的な影響力をもち，歴史の流れを大きく変えた女性たちの姿を見出すことができる。古くは①共和政ローマの末期，プトレマイオス朝エジプトの女王クレオパトラが，はじめカエサル，次いでアントニウスと結んでローマの政情に大きな影響を与えたが，紀元前31年，アクティウムの海戦でオクタウィアヌスに敗れた。②近世のイギリスでは，メアリ1世が宗教改革に反発しカトリックを復活させようとした後，異母妹のエリザベス1世が，第3回統一法によってイギリス国教会を確立し，国内の混乱を収拾した。さらに③18世紀のオーストリアでは，大公マリア＝テレジアが，資源の豊富なシュレジエンの領有をめぐってプロイセンとたびたび戦い，国内では，息子［A］との共同統治の下で啓蒙主義的な改革を行った。

2　④1789年に始まったフランス革命においてそれまでの封建的特権は廃止され，「人間は，自由，かつ，権利において平等なものとしてうまれ，生存する」と定めた「人権宣言」が出された。この当時，女性たちはヴェルサイユ行進など様ざまな民衆運動に積極的に参加していった。しかし実際には，選挙権をはじめ，女性に公的な政治空間に参入する諸権利が与えられることはなかった。それに対して，当時のフランスで女性の権利を主張した［B］は，17条から成る『女性および女性市民の権利宣言（女権宣言）』を著した。平等思想が誕生したものの，市民権から排除された女性たちの権利要求は，その後も続けられていく。参政権の獲得に関しては，19世紀末まで待たねばならなかった。イギリス帝国内のニュージーランドでは，1893年に女性参政権が承認された。⑤北米とヨーロッパでは，20世紀に入ると女性が参政権を獲得していった。一方で，⑥1923年に成立したトルコ共和国のように，政策として女性に参政権が与えられた場合もある。また，第二次世界大戦後になると東南アジアや南アジアでは，女性解放の問題にとどまらず，政治的な権力を握る女性や，［C］のように自国の民主化運動の指導的な立場に立つ女性も多く見られるようになる。［C］は1991年にノーベル平和賞を受賞している。

設問X　問題文の［A］～［C］に入るもっとも適切な語をa～dの中から一つ選びなさい。

A　a　レオポルト1世　　b　カール3世　　c　ヨーゼフ2世　　d　フランツ2世

B　a　ローザ＝ルクセンブルク　　b　ド＝グージュ　　c　ロベスピエール　　d　ラ＝ファイエット

C　a　グロリア＝アロヨ　　b　インディラ＝ガンディー　　c　コラソン＝アキノ　　d　アウンサン＝スーチー（スー＝チー）

設問Y　文中の下線部①～⑥について，もっとも適切な解答をa～dの中から一つ選びなさい。

①　共和政ローマに関する説明として，正しいものはどれか。

a　共和政ローマは，紀元前3世紀前半，イタリア半島南部の都市タレントゥム（タラント）を征服し，同半島を統一した。

b　共和政ローマは中小農民の重装歩兵を中心とする軍隊をもち，各地を支配下に置いたが，服属した地域の住民にはローマ市民権を一切認めなかった。

c　最高官職であった執政官（コンスル）は，紀元前3世紀前半のリキニウス・セクスティウス法により，貴族と平民から1名ずつ選ばれるようになった。

d　紀元前2世紀後半，グラックス兄弟は，相次いで執政官（コンスル）に就任し，土地を無産市民に分配することでローマ軍の再建を図ったが，挫折した。

② 16～17世紀のイギリスについての説明として，誤っているものはどれか。

a トマス＝モアが著書『ユートピア』の中で，当時進行していた「囲い込み（エンクロージャー）」を批判した。

b メアリ１世が，後に国王カルロス１世となるスペイン皇太子と結婚し，対フランス戦争に加担してカレーを失った。

c 私拿捕船の船長であったドレークが，スペインの植民地や船への略奪を繰り返し，後にはイギリス艦隊の副提督としてスペイン無敵艦隊を破った。

d 東インド会社が設立され，海外植民地での法律制定，貨幣鋳造，軍事権を認められるなど，政府に比する権力を与えられた。

③ 18世紀のオーストリアとプロイセンに関連する説明として，誤っているものはどれか。

a オーストリア継承戦争において，オーストリア側にはイギリスが，プロイセン側にはバイエルン，ザクセン，フランス，スペインがつき，プロイセン側の勝利に終わった。

b 1772年，ロシア，オーストリア，プロイセンが参加した第１回ポーランド分割により，ポーランドの領土の約４分の１が奪われた。

c プロイセンのフリードリヒ２世は，信教の自由を認め，農奴解放令を発するなど，典型的な啓蒙専制君主とされる。

d フリードリヒ２世が宮殿に招いたヴォルテールは，イギリスの制度・文物を紹介することでフランスの現状を批判した『哲学書簡』（『イギリス便り』）の著者である。

④ この革命についての記述の中で，誤っているものはどれか。

a この革命期に農村部で広がった「大恐怖」を鎮めるため，国民議会は改革を急ぎ，封建的特権の廃止を宣言した。そして「人権宣言」の採択により，身分制社会は全面的に否定された。

b 第三身分代表のミラボー等は，1790年にこの革命をそれ以上進展させないよう様ざまな改革を打ち出し，議会と国王・貴族との調停を行っていた。ミラボーが1791年に死去すると，国王一家は，王妃マリ＝アントワネットの生地である国の力で革命を抑えようと企て逃亡したが，失敗に終わった。

c オーストリア皇帝のレオポルト２世がプロイセン国王フリードリヒ＝ヴィルヘルム２世と共同して，フランス王権の回復を求め，ルイ16世の救護を呼びかける動きがみられた。

d この革命を描いたドラクロワの絵画「民衆を導く自由の女神」は，ヨーロッパ各国のナショナリズムの高まりを表象するロマン主義絵画の一つである。

⑤ 次の４ヶ国について，男女平等の参政権が，国家レベルで認められた時期の早い国から順に正しく並べられているものはどれか。

a フランス → ドイツ → イギリス → アメリカ合衆国

b ドイツ → アメリカ合衆国 → イギリス → フランス

c イギリス → ドイツ → フランス → アメリカ合衆国

d アメリカ合衆国 → イギリス → ドイツ → フランス

⑥ トルコ共和国成立前後の記述として，正しいものはどれか。

a オスマン帝国から独立していたギリシアは，1919年に帝国領土内に侵入した。これに対しトルコ国民軍は，マクドナルド内閣下のイギリスの支援を得て抗戦し，アンカラでギリシア軍を破った。

b トルコ共和国初代の大統領であるムスタファ＝ケマルは，第一次世界大戦の戦勝国とローザンヌ条約を結んで，イズミル・イスタンブル周辺・東トラキアなどの領土を回復したが，治外法権や関税自主権は回復できなかった。

c この時期に女性解放が大きく進み，一夫一妻制が導入された。また，洋服の導入などの改革も行われたが，チャドルの着用は認められた。

d トルコ共和国は西欧化政策を進め，ローマ字と太陽暦の採用などを行った。また，カリフ制を廃止し，政教分離を実現させた。

Ⅱ　つぎの1・2の文章を読み，設問X・Yに答えなさい。

1　前6世紀，全オリエントを統一したアケメネス朝①は，前4世紀にギリシアの遠征軍に滅ぼされた。ついで，その旧領の大半はセレウコス朝が統治したが，前3世紀なかば，パルティアの台頭によって西方に追われた。パルティアは東西貿易によって繁栄したが，長期にわたる（　1　）との抗争で衰退し，やがてササン朝に滅ぼされた。ササン朝は東方の突厥と結んで（　2　）を滅ぼしたホスロー1世の時代が最盛期で，さまざまな宗教や高度な文化が開花した。

7世紀なかば，アラビア半島から侵攻したイスラーム勢力によってササン朝が討滅されたのち，その地には多くのイスラーム教国が興亡した。10世紀に台頭したブワイフ朝はアッバース朝の支配者から（　3　）の称号を得て政権を掌握し，また16世紀に成立したサファヴィー朝②はイラン人の民族意識を鼓舞する政策を展開した。

2　18世紀末に建国されたカージャール朝は，（　4　）地方の領有をめぐるロシアとの戦いに敗れ，トルコマンチャーイ条約を結んだ。これによってロシアの影響力が増加し，またこれにイギリスもつづいたため，国民の窮乏化や税負担が拡大して，外国勢力に反対する民族運動が相次ぐとともに，政府の専制支配に対する批判が高まった③。

1925年，クーデタで政権を掌握したレザー＝ハーンはカージャール朝を打倒し，パフレヴィー朝を建てて即位し，イギリスとの不平等条約を破棄するとともに，（　5　）の国を意味する「イラン」を国号として正式に用いた。

第二次世界大戦後のイランでは，石油の国有化運動が挫折し，これ以後，国王を中心とする近代化が推進された④。しかし，それは貧富の差を拡大させ，さらに政教分離政策に対するイスラーム主義者の反発を招いたため，1979年，イスラーム指導者が主導する革命によってパフレヴィー朝は倒れ，イラン＝イスラーム共和国が成立した⑤。

設問X　空欄（　1　）～（　5　）に入れるのに最も適切な語をa～eのなかから一つ選び，その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

（1）　a　ユダ王国　　b　マウリヤ朝　　c　ローマ帝国　　d　グプタ朝
　　e　リディア王国

（2）　a　カッシート　　b　カルデア　　c　フン　　d　エフタル
　　e　タングート

（3）　a　ツァーリ　　b　大アミール　　c　カリフ　　d　大ハン
　　e　スルタン

（4）　a　カフカース　　b　モルダヴィア　　c　トルキスタン　　d　バルーチスタン
　　e　ベッサラビア

（5）　a　ヘブライ人　　b　アラム人　　c　ソグド人　　d　アーリヤ人
　　e　ペリシテ人

設問Y　下線部①～⑤に関する設問について，最も適切な解答を（ア）～（オ）のなかから一つ選び，その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

①　下線部①について，その説明として誤りを含むものはどれか。

（ア）アケメネス朝は，バビロンに強制移住させられたユダヤ人を解放した。

（イ）アケメネス朝は，全領土を約20のサトラに分割し，サトラップに統治させた。

（ウ）ベヒストゥーン碑文は，アケメネス朝の王の事績を刻んだものである。

（エ）アケメネス朝は，スサとサルディスの間に「王の道」を建設し，駅伝制を整備した。

（オ）アケメネス朝は，中国の正史『史記』の大宛列伝に安息と記されている。

② 下線部②について，その説明として誤りを含むものはどれか。

（ア）アッバース１世が遷都したイスファハーンは，「世界の半分」といわれるほど繁栄した。

（イ）アッバース１世は，アフガン人に奪われたイラン南部のホルムズ島を奪取した。

（ウ）サファヴィー朝の王は，伝統的な王の称号であるシャーを用いた。

（エ）イスマーイール１世は，サファヴィー朝を建国し，タブリーズを都とした。

（オ）アッバース１世は，十二イマーム派神学の確立につとめた。

③ 下線部③について，それに関連する説明として正しいものはどれか。

（ア）カージャール朝の政府は，英露両国にのみ治外法権と関税協定権を承認した。

（イ）反帝国主義，反封建主義を掲げるバーブ教徒の乱は，ムハンマド＝アフマドが指導した。

（ウ）政府は王室財政の窮乏を補うために英露両国に鉄道敷設権を売却し，国民から批判された。

（エ）タバコ＝ボイコット運動によって，政府はタバコ専売権の回収に失敗した。

（オ）1907年の英露協商によって民族主義が高揚すると，その年のうちに立憲君主制が廃された。

④ 下線部④について，それに関連する説明として誤りを含むものはどれか。

（ア）民族主義を信奉するモサデグ首相は，アングロ＝イラニアン石油会社を接収し，石油国有化を断行した。

（イ）アメリカの介入で国王パフレヴィー２世を支持する軍人のクーデタが発生し，石油国有化は失敗した。

（ウ）豊富な石油資源を背景として，国王が推進した上からの近代化は，白色革命とよばれる。

（エ）石油の採掘，精製，販売は，米・英・仏・独が出資した国際石油合弁会社が独占した。

（オ）親米政策を強めた政府は，米軍に基地を提供し，反共軍事同盟である中東条約機構に加入した。

⑤ 下線部⑤について，それに関連する説明として誤りを含むものはどれか。

（ア）これは，イラン＝イスラーム革命（イラン革命）とよばれる。

（イ）この革命は，シーア派の宗教指導者であるホメイニが主導した。

（ウ）この革命を契機として，第２次石油危機が発生した。

（エ）この革命によって，イスラームの伝統や規律の復活および強化が進んだ。

（オ）アラブ諸国は反米政策で一致し，イラン＝イスラーム共和国を支援した。

Ⅲ　次の文章1・2を読み，下の設問X・Yに答えなさい。

1　現在のトルコのイスタンブルは，［A］海峡をはさんで，アジア・ヨーロッパ両大陸の接点に位置し，古くから軍事的・経済的な交通の要衝であった。紀元前8世紀ごろから，ギリシア諸都市による黒海貿易が盛んになり，この地に前7世紀にメガラ市の植民市が建設され，伝説の王ビザスにちなんでビザンティオンと呼ばれた。その後ビザンティオンは，前5世紀初めまでアケメネス朝①に従属していたが，ペルシア戦争時の前478年にギリシア連合軍によって攻略され，アテネの属国となった。前390年ごろ，アテネから海峡通過税の徴収権を与えられたが，前357年に同盟市戦争に加わり，自治権を回復した。また前4世紀半ばからは，マケドニア王フィリッポス2世②のトラキア地方への進出による脅威にさらされたものの，ペルシアやアテネの援軍で難を逃れ，その他のギリシア都市と貨幣同盟を結ぶなどして繁栄した。ビザンティオンはローマ時代に入ると，紀元後196年，［B］帝の時代に一度破壊されたが，すぐに再建されている。4世紀，コンスタンティヌス1世③は，この地が自然条件に恵まれた天然の良港で，新首都にふさわしいことに着目し，330年に遷都した。コンスタンティヌス1世はこの地をノウァ・ローマ（新しいローマ）として，コンスタンティノープル（コンスタンティヌスの都市）という名称に改めた。ローマ帝国の東西分裂後，コンスタンティノープルは，東ローマ帝国（ビザンツ帝国）の首都として，中世ヨーロッパ世界最大の貿易都市に発展した。

2　コンスタンティノープルは，［C］年にオスマン帝国のメフメト2世により征服され，これ以後はオスマン帝国の首都として，東地中海の海域に君臨し，政治・経済・文化・宗教上重要な役割を果たした。トルコ式のイスタンブルという名称も一般的に使用されるようになっていた。スレイマン1世の時代④にオスマン帝国は最盛期を迎え，海軍力をもって東西交通の要路をおさえ，東地中海の制海権を獲得して中継貿易の利益を独占した。オスマン帝国では，歴代のスルタンの文化保護政策により，イラン系の文化やビザンツ文化⑤も重んじられて，イスタンブルが中心となった。その後，オスマン帝国は17世紀後半からヨーロッパ列強の攻勢により衰退の一途をたどり，新大陸・新航路の発見によって，イスタンブルを経由する中継貿易も重要性を失っていった。19世紀以降，イスタンブルを中心にオスマン帝国の近代的な改革運動⑥が展開されたが，この衰退の流れを押しとどめることはできず，ヨーロッパ勢力がオスマン帝国の領土を次々と奪っていった。第一次世界大戦の講和条約締結後に，アンカラを首都としたトルコ共和国が樹立されたが，イスタンブルはその後もトルコ共和国の政治・経済・文化の中心地としての地位を保持し続けている。

設問X　文中の空欄［A］～［C］に入る最も適切な語を，a～dの中から一つ選び，その記号を所定欄にマークしなさい。

A　a　ジブラルタル　　b　ボスフォラス　　c　ドーバー
　　d　ダーダネルス

B　a　トラヤヌス　　b　アントニヌス＝ピウス　　c　セプティミウス＝セウェルス
　　d　ディオクレティアヌス

C　a　1338　　b　1453　　c　1467
　　d　1517

設問Y　文中の下線部①～⑥に関する次の問いについて，最も適切な解答をa～dの中から一つ選び，その記号を所定欄にマークしなさい。

①　アケメネス朝の王が，古いものから年代順に正しく並んでいるものはどれか。

a　カンビュセス2世 → ダレイオス1世 → ダレイオス3世 → キュロス2世
b　キュロス2世 → カンビュセス2世 → ダレイオス1世 → ダレイオス3世
c　カンビュセス2世 → キュロス2世 → ダレイオス1世 → ダレイオス3世
d　キュロス2世 → ダレイオス1世 → カンビュセス2世 → ダレイオス3世

② マケドニア王に関連して述べた次の文の中で，正しいものはどれか。

a フィリッポス２世は，イッソスの戦いでアテネ・テーベ連合軍を撃破した。

b フィリッポス２世は，コリントス同盟の盟主であるスパルタを撃破した。

c アレクサンドロス大王はプラトンに師事し，ギリシア連合軍を率いてガンジス流域まで遠征した。

d アレクサンドロス大王の死後，アンティゴノス朝マケドニアが興った。

③ コンスタンティヌス１世について述べた次の文の中で，誤っているものはどれか。

a コンスタンティヌス１世は，ドミナトゥス体制を廃し，コロヌスの土地からの解放を進めた。

b コンスタンティヌス１世は，313年のミラノ勅令により，キリスト教を公認した。

c コンスタンティヌス１世は，貨幣の流通を図るために，ソリドゥス金貨をつくらせた。

d コンスタンティヌス１世は，ニケーア公会議を主宰し，アタナシウスの説を正統とした。

④ 次の文の中で，スレイマン１世時代のオスマン帝国に関する出来ごとにあてはまらないものを選びなさい。

a 建築家シナン（スィナン）の監督によりスレイマン（スレイマニエ）＝モスクが建てられた。

b ウィーンを包囲し，ヨーロッパに大きな脅威を与えた。

c レパントの海戦でスペインなどの連合艦隊に敗れた。

d プレヴェザの海戦で，スペイン・ヴェネツィアの連合艦隊を破った。

⑤ ビザンツ文化に関連して述べた次の文の中で，誤っているものはどれか。

a 北イタリアのラヴェンナにあるサン＝ヴィターレ聖堂は，モザイク壁画などで知られるビザンツ様式の教会である。

b ユスティニアヌス大帝は，ハギア（セント）＝ソフィア聖堂というビザンツ様式の建物を建てさせた。

c ビザンツ帝国では，７世紀以降，ラテン語が公用語として用いられ，ローマの古典文化の影響を受けた。

d トリボニアヌスを中心に，ローマ法の集大成となる『ローマ法大全』が編纂された。

⑥ 19世紀のオスマン帝国について述べた次の文の中で，誤っているものはどれか。

a アブデュルメジト１世が，タンジマートとよばれる司法・行政・財政・軍事にわたる西欧化政策を実施した。

b 19世紀初めに，「チューリップ時代」とよばれる文化の爛熟期があった。

c 1876年に，ミドハト＝パシャの起草したミドハト憲法が発布された。

d アブデュルハミト２世は，ロシア＝トルコ戦争の講和条約であるサン＝ステファノ条約およびベルリン条約で，バルカンの領土の大半を失った。

Ⅳ　次の文章を読み，また図１～４の画像及び地図を見て，設問Ｘ・Ｙに答えなさい。

中国において墳墓の壁に単なる模様ではない画像を描くことは，前漢前期から始まったと考えられている。豪族が地方で勢力をのばす前漢末になると，石材や磚（レンガ）で構築された墓室の内部を浮き彫りや線彫りによる画像で飾ることや，色彩を用いて画像を描くことが流行した。歴史を考える資料としては①文字で書かれて伝えられた編纂史料，考古学の調査によってもたらされた出土文字史料等が重要であるが，墳墓等に描かれた画像を通して，我々はそれが描かれた時代の社会の状況を視覚的に知ることができる。

②図１～４は中国各地の墳墓から出土した画像である。そのうち図１は陝西省北部で出土した画像石（拓本）であり，③牛２頭を使った牛耕の場面である。牛耕は中国では（　ア　）時代末期に始まり，その技術は現在まで継続するが，画像から牛耕の具体的な形態を知ることができる。図２は四川省出土の画像磚（拓本）である。塀に囲まれた邸と望楼が描かれており，豪族の邸宅と思われる。豪族は前漢末から台頭してきたが，後漢を建国する（　イ　）も漢の劉氏一族であるとともに豪族の側面ももち，後漢政権自体が豪族連合政権的性格をおびていた。

３～５世紀には，中国の中心部では墳墓の画像は減少した。その要因としては中国の戦乱状況とともに，３世紀初に後漢の実権を握り，（　ウ　）を都とする魏の事実上の創始者となる曹操が発したいわゆる「薄葬令」があると考えられる。しかし墳墓に画像を描く文化は中国からその周辺地域にも伝わった。④図３は５世紀初に築造されたと考えられている高句麗の墳墓「舞踊塚」に描かれた壁画である。高句麗は西暦紀元前後に建国され，７世紀まで存続し，中国の文化を受け入れるとともに，中国王朝に大きな影響を与え続けた。

北朝後期以降，墳墓に画像を描くことが再び盛んになった。特に唐の第３代皇帝（　エ　）の皇后として権力を握り，女性として中国史上唯一皇帝の地位に即いた則天武后が（　オ　）年に死去したころ，墳墓の壁画は最盛期を迎えた。そのうち⑤図４は，唐の都近くに築造された則天武后の息子である章懐太子の墳墓に描かれた壁画である。左の３人は唐の官人であるが，右の３人は右から靺鞨，新羅，ビザンツ帝国の使節と推定される。世界帝国と称される唐の社会の一面を窺うことができるのである。

設問Ｘ　文中の空欄（　ア　）～（　オ　）に入る適切な語を一つ選び，その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

（ア）	a　西周	b　春秋	c　前漢	d　東晋
（イ）	a　劉向	b　劉裕	c　劉秀	d　劉淵
（ウ）	a　長安	b　建業	c　洛陽	d　成都
（エ）	a　玄宗	b　中宗	c　太宗	d　高宗
（オ）	a　668	b　690	c　705	d　755

設問Ｙ　文中の下線部①～⑤に関する下記の設問について，最も適切な解答を一つ選び，その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

①　文字史料についての次の各文のなかで，誤りを含むものはどれか。

a　後漢時代に班固が前漢一代の歴史書『漢書』を紀伝体という形式で編纂したが，彼の死後，班昭が完成させた。

b　紙が普及する以前，中国では行政文書には主に麻の布が使われたが，そうした文字が書かれた麻布が中国各地で発見されている。

c　福岡県志賀島で出土した「漢委奴国王」金印などの文字が刻された印章により，中国王朝の影響力が及んだ範囲を知ることができる。

d　19世紀末～20世紀初に河南省安陽で発見された甲骨文字によって，それまでその存在が疑われていた殷王朝の実在が確認された。

②　図１～４の画像が出土した場所は，それぞれ次の地図上のＡ～Ｇのどこに当たるか。その組み合わせの正しいものを選べ。

a	図１－Ｅ	図２－Ｆ	図３－Ｂ	図４－Ｄ
b	図１－Ｇ	図２－Ｅ	図３－Ｄ	図４－Ｃ
c	図１－Ｅ	図２－Ｇ	図３－Ｂ	図４－Ｆ
d	図１－Ｃ	図２－Ｄ	図３－Ａ	図４－Ｆ

③ 図1の牛耕の画像に関連する次の各文のなかで，誤りを含むものはどれか。

a 画面右の人物が手にしている犂の先端には鉄製の刃がついている。

b 牛耕が普及する以前は，主に青銅製の農具を用いて耕作が行なわれていた。

c 牛を前方に歩かせると，犂によって土壌が一列に耕起されることになる。

d 牛耕によってより速く，広く，深く耕すことができるようになり，農業生産力は大いに高まった。

④ 図3の画像が描かれた高句麗に関する次の各文のなかで，正しいものはどれか。

a 高句麗はモンゴル系の貊族が建国した国であり，狩猟をその経済基盤としていた。

b 高句麗は広開土王の時代に領土を拡大したが，領土拡大の状況の一端は広開土王碑から知ることができる。

c 高句麗では5世紀に骨品制とよばれる独自の身分制度によって貴族中心の社会秩序が整えられた。

d 隋の煬帝は6世紀末に高句麗への遠征を行ない，その成功が隋での権力基盤増強につながった。

⑤ 図4の画像と唐に関する次の各文のなかで，正しいものはどれか。

a 唐が靺鞨や新羅，ビザンツ帝国を冊封したため，それらの国々から朝貢使節が唐の朝廷に派遣された。

b 唐の都には仏教や道教の他にも，景教や祆教，マニ教の寺院もつくられた。

c チベット系の民族である靺鞨は唐の文化を取り入れ，唐の都をモデルに国都を造営した。

d 章懐太子の墳墓には，この画像以外にも「桃鳩図」と呼ばれる元代に盛行した院体画につながる画法で描かれた画像もある。

図1

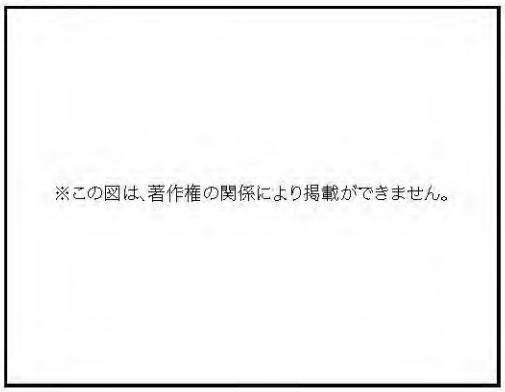


図2

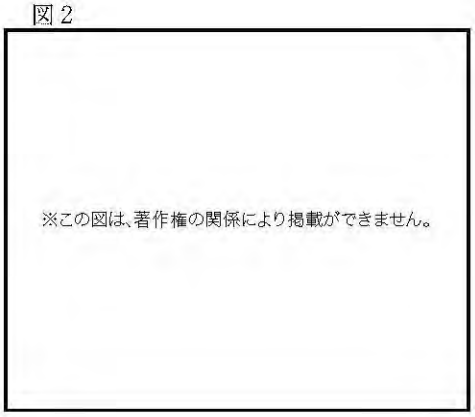


図3

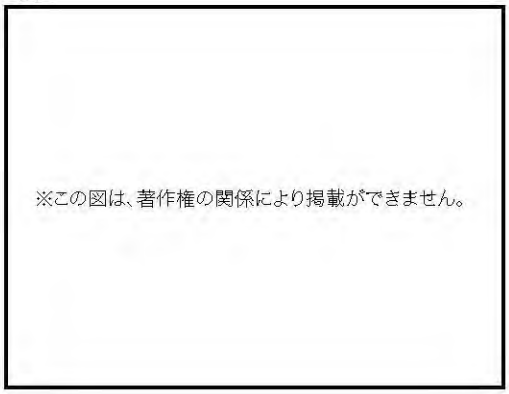
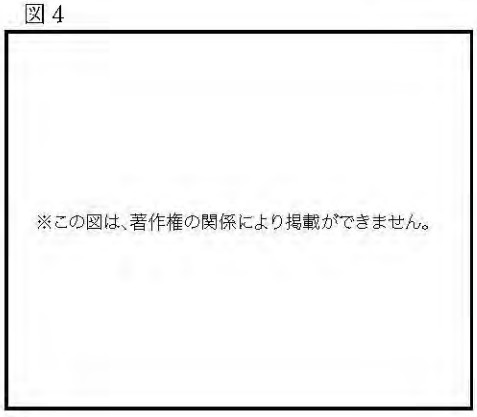
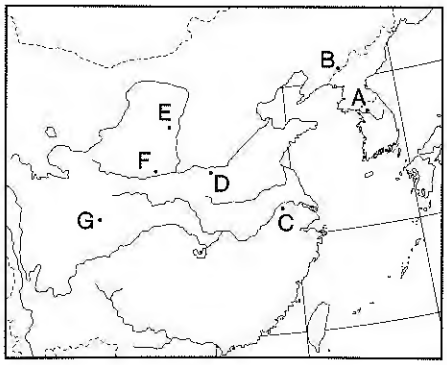


図4



地図



V 下の文を読み，設問X・Yに答えなさい。解答は与えられた選択肢から最も適切なもの一つを選び，その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

第二次世界大戦の終戦後ほどなく，戦勝国側の連合国内部でソヴィエト連邦とアメリカ合衆国・イギリスとの間の対立が表面化し始めた。この対立はやがてソ連を中心とする共産主義の東側と，米英を中心とする資本主義の西側両陣営の厳しい対立となり，「冷戦」と呼ばれて，戦後世界の構造に根本的な影響を与えた。

1949年，①連合国に分割占領されていたドイツは，東西に分裂した形で国家として再出発したが，両国間の国境はヨーロッパにおける東西両陣営の境界線でもあった。冷戦体制の下，分断国家は朝鮮，ベトナム，そして②台湾に逃れた国民党政権と本土を掌握した共産党政権が並立した中国にも生まれた。

1960年代に至ると，東側，西側それぞれの内部でも変化と軋轢が目立つようになった。③東側では既に1950年代，各地で自由化を求める動きがあり，1956年に（ A ）やハンガリーで起こった大規模な反ソ・自由化運動は軍の出動を伴う形で抑圧された。ところがソ連はキューバ危機でアメリカ合衆国に譲歩し，1963年には部分的核実験禁止条約に加わるなど，西側との緊張緩和を進めた。中華人民共和国はこのようなソ連を「修正主義」と批判し，中華人民共和国とソ連は厳しく対立した。

一方，④アメリカ合衆国は第二次世界大戦後，政治・経済・軍事すべての面で西側世界のリーダーとして自他共に任じる存在となった。しかし，⑤アメリカ合衆国国内には少なからず人種による差別が制度として残っていた。これに抗議して，差別的法律の撤廃を求めた公民権運動は大きく広がり，（ B ）年には公民権法が成立した。この運動では音楽が重要な役割を果たしたが，⑥泥沼化したベトナム戦争に対する抗議行動の中でも，フォークソングやロックミュージックが用いられ，その影響は世界各地に及んだ。ベトナム戦争に限らず，既存の社会秩序や価値観に抗議し，異なる可能性を模索するカウンターカルチャーは，日本やヨーロッパの若者にも広がり，フランス大統領ド＝ゴールを退陣に追い込んだ1968年「（ C ）革命」にもその影響が見られる。

設問X 上の文中の（ ）にあてはまる語を選びなさい。

A	a	ポーランド	b	チェコスロヴァキア	c	ユーゴスラヴィア	d	アルバニア
B	a	1962	b	1963	c	1964	d	1965
C	a	三月	b	五月	c	七月	d	十月

設問Y 上の文中の下線部に関して，それぞれの問いに答えなさい。

① 東西ドイツの成立前後の状況を説明する文として，誤りを含まないものを下から選びなさい。

a 西側連合国は，4占領地区全域での通貨改革を計画したが，ソ連はこれに反対し，占領国間の対立は決定的になった。

b ボンを首都とするドイツ連邦共和国と東ベルリンを首都とするドイツ民主共和国は1949年5月，同時に成立した。

c ドイツ連邦共和国の初代首相となったキリスト教民主同盟のアデナウアーは，自国を西側陣営の一員とすることに意を用いた。

d ドイツ民主共和国は自国民が東ベルリンから西ベルリンを経由して国を脱出するのを防ぐため，西ベルリンを封鎖した。

② 国民党と共産党の対立および二つの中国に関することがらを説明する文として，誤りを含まないものを下から選びなさい。

a 国民政府（国民党）と共産党は国家統一を巡って争い，協力と対立を繰り返したが，1940年には抗日民族統一戦線を形成して，共に日本軍と戦った。

b 連合国が国際連合憲章の草案をまとめたダンバートン＝オークスでの会議には，国内紛争を理由に中国は招かれなかった。

c 日本の降伏後再び本格化した共産党軍との内戦の結果，国民党軍は追いつめられ，1949年12月，蔣介石は台湾に逃れた。

d 共産党の毛沢東は1949年10月，中華人民共和国の成立を宣言したが，米・英・仏などの西側諸国は70年代に至るまでこの政権を承認しようとしなかった。

③ 「雪融け」と呼ばれることもあるこの時期を説明する文として，誤りを含まないものを下から選びなさい。

a　1953年のスターリン死去を受けて，ソ連では外交政策の見直しが行われ，資本主義国との平和共存を目指す姿勢が示されるようになっていた。

b　1953年にソ連共産党中央委員会第一書記ならびに首相となったフルシチョフは，1956年，公の場でスターリン批判を行った。

c　1960年，社会主義革命後のキューバでソ連がミサイル基地を建設していることが発覚し，アメリカ合衆国は海上封鎖で資材の輸送を阻止したため，両国関係は一時緊張した。

d　米・英・仏・ソの４カ国は地下実験以外の核実験を禁止することで合意し，1963年，条約に調印した。

④ 第二次世界大戦後の世界でアメリカ合衆国が果たした指導的役割に関わることがらの説明として，誤りを含まないものを下から選びなさい。

a　アメリカ合衆国はソ連との対抗を意識して軍事大国化を選択し，1950年代に至るまで，核爆弾を独占的に保有していた。

b　ブレトン＝ウッズ会議での決定により国際通貨基金（ＩＭＦ）が設立され，アメリカ合衆国のドルを基軸通貨とする固定的な為替相場が戦後の国際的な経済秩序の基本となった。

c　1948年，アメリカ合衆国はルーマニアの共産化に対応して成立していた西欧連合条約に，カナダ，イタリアなどを加えて北大西洋条約機構（ＮＡＴＯ）を結成した。

d　1949年，アメリカ合衆国は戦後復興に苦しむヨーロッパ諸国に対して，多額の援助を提供するマーシャル＝プランを発表した。

⑤ 黒人の公民権運動に関わることがらの説明として，誤っているものを下から選びなさい。

a　アメリカ合衆国では南北戦争の結果として奴隷制度撤廃が実現した後も，黒人に対する制度的な差別が続いた。特に南部では人種隔離制度が広がっていた。

b　公民権運動が大規模に広がるきっかけの一つは，南部の州で始まった，白人専用座席を設けて差別を行うバスへの乗車拒否運動だった。

c　参加者20万人を越えるワシントンでの大行進を組織するなどしたキング牧師は，公民権運動指導者としての功績が認められ，ノーベル平和賞を受賞したが，公民権法の成立を見ることなく暗殺された。

d　公民権法は，キング牧師が指導する公民権運動に理解を示した大統領ケネディの暗殺後，ケネディの副大統領だったジョンソン大統領の下で制定された。

⑥ ベトナム戦争およびそれに至る過程に関わることがらの説明として，誤っているものを下から選びなさい。

a　1954年のジュネーヴ協定によって，ベトナムは北緯17度線で暫定的に南北に分けられ，その後，統一のための総選挙を実施することが定められた。しかし，アメリカ合衆国はこの協定に調印することを拒んだ。

b　1955年，アメリカ合衆国の支持で南にベトナム共和国を建てたゴ＝ディン＝ジエムは，南北統一のための総選挙を拒否し，南北ベトナムの分断が固定化した。

c　1960年以降，南では，南ベトナム解放民族戦線が北ベトナムの支援を受けつつ各地でゲリラ戦を展開するようになった。

d　1967年，ベトナムへの直接軍事介入を始めたアメリカ軍は，単独で大規模な北ベトナムへの爆撃と南でのゲリラ掃討作戦を展開したが，北ベトナムも解放民族戦線も屈服しなかった。

〔以　下　余　白〕